

平成27年度事業計画

《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

I 文化創造事業の実施

平成26年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語 「わたしの青い鳥2015」	北九州芸術劇場中劇場 6月28日(日) コーラス・ワークショップ 5月15日(金) ～6月27日(土)	1公演 市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの曲と詞を作り、市民参加の合唱と朗読で物語をすすめていく。本番を含む15回のワークショップを実施し、作品には参加者の自分史や幸福感も取り込み、さらに公演ではお客様にも幸福感をインタビューし、会場一体となって幸せ探しをする。平成16年度から毎年続いて12回目の開催。 【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】伊藤晴(藤原歌劇団) 【ピアノ】白石光隆
女性の眼と句で綴る演劇 「花、盛ル。」	北九州芸術劇場小劇場 8月29日(土)・30日(日) 3公演	地域の女性劇作家が、演劇とは異なるジャンルの芸術である“俳句”をモチーフに演劇作品を創り上演する、平成27・28年度の2カ年事業(新規事業)。27年度は地元の文化資源である杉田久女の俳句を題材に、北九州に暮らす女性に取材を行い、俳句に現代を生きる女性を重ねて描く。 【作・演出】鶴飼秋子(さかな公団)
Re:北九州の記憶	北九州芸術劇場小劇場 12月19日(土)・20日(日) 2公演	平成24年度から始まり4年目を迎える事業で、北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施している。平成27年度も若手劇作家が地域に取材を重ね、リーディング公演として実施する。

<p>北九州芸術劇場プロデュース 「彼の地」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 2月2日(火)～7日(日) 8公演</p> <p>あうるすぽっと(東京) 2月12日(金) ～14日(日) 3公演</p>	<p>平成19年度からの「青春の門放浪篇」に始まる劇場オリジナルプロデュース作品として、平成25年度に製作・上演し大好評を博した「彼の地」の再演。第一線で活躍するアーティストによる、北九州らしさを感じさせる作品創りに取り組むとともに、地域で活躍する役者を出演者に起用するなど“モノづくりの街・北九州”を市内外に発信している。 【作・演出】桑原裕子(KAKUTA)</p>
<p>北九州芸術劇場 リーディングセッション vol.26</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 3月5日(土)～7日(月) 3公演</p>	<p>観劇人口を広げることを目的に、国内外の魅力ある戯曲をリーディングで紹介するシリーズ。演出には第一線で活躍する演出家を招き、役者はオーディションによって決定、地元人材の育成にも役立たせる。 平成17年度より年1～5作品を製作・上演。 【作】別役実 【演出】小野寺修二</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.3 「画狂老人@北斎」 シルバー人材センターでくすぶっていた老マンガ家がフランスで火がつき「21世紀の北斎」と呼ばれ世界から賞賛されるようになった理由について。</p>	<p>北九州市立美術館分館 5月14日(木) ～17日(日) 8公演</p>	<p>北九州市立美術館とのコラボ企画第3弾。今回は葛飾北斎の足跡を辿りながら、富嶽三十六景のひとつ「神奈川冲浪裏」が海外のアート界に与えた衝撃、影響に迫る。会場では同作ほか複数の浮世絵を展示し、学芸員による解説も行う。 【作・演出】泊篤志</p>
<p>夏休み！子どもの 劇場体験 2015</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 ほか 7月27日(月)～30日(木)</p>	<p>地元の若手演劇人や劇場スタッフを講師に小学生を対象とした2つのワークショップを実施する。 ①職場体験コース ②演劇体験コース</p>

高校生〔的〕シアター	北九州芸術劇場大ホール・小劇場・創造工房 ほか 6月～12月	北九州地域の高校生に演劇を体験（ワークショップ・鑑賞）してもらい、未来の演劇人や観客の創出、また高校演劇部のレベルアップも図る。 戯曲講座、夏期ゼミ、ワークショップ、チケット優待等を予定。
劇場塾 2015	北九州芸術劇場中劇場・小劇場・創造工房 ほか ① ② 11月 ③ 通年	市民や公共ホール等で舞台芸術に携わるスタッフ等を対象に、専門家によるレクチャーを開催し、地域で文化・芸術の振興を担う人材育成と公共ホール間等のネットワークの形成を図る。 ①地域文化の担い手育成クラス ②劇場基礎クラス ③オープンレクチャー
シアターラボ	[シアラボ Cafe] 北九州芸術劇場創造工房 ほか ①初心者向け戯曲講座 9月 ②本格的戯曲講座 10～3月 [ステップアッププログラム] 北九州芸術劇場稽古場 10月・11月	劇作家や演出家、更には劇団の結成等、次世代のリーダーの育成を目的として、劇場オープンから継続して取り組んでいる事業。戯曲講座を重ね、カフェでの演劇作品の上演に挑む。（公演は28年度に実施予定） また、地域の表現者を育成することを目的に、小劇場での公演を目指すシアターラボ経験者等の若い劇団による稽古場公演を実施する。
アーティスト往来プログラム	北九州芸術劇場創造工房、市内小中学校 ほか 7月～3月	国内外の第一線で活躍するアーティストや地域で活躍するアーティストが、市内の学校、教育・まちづくり・福祉など地域交流に資するアウトリーチやワークショップを実施する。 【講師】田上豊、セレノグラフィカ ほか
東筑紫学園高等学校演劇類型との連携事業	東筑紫学園高等学校、北九州芸術劇場 ほか 通年	全国でも数少ない普通科演劇類型を有する東筑紫学園高等学校にて、劇場のノウハウを活用した演劇人育成に資する授業を行う。

(3)公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	時期・場所等	内 容 等
NODA・MAP 第19回公演 「エッグ」	北九州芸術劇場大ホール 4月16日(木) ～19日(日) 5公演	2012年に予測不可能な展開で観客を熱狂の渦に巻き込んだ、日本を代表する劇作家・野田秀樹によるノダマップ「エッグ」公演の再演。初演を務めたメインキャスト8名とともに、東京、パリ、大阪、北九州にて上演。 【作・演出】野田秀樹 【音楽】椎名林檎 【出演】妻夫木聡、深津絵里、仲村トオルほか
りゅーとぴあ発物語の女たちシリーズ第9弾 「私のエディット」	北九州芸術劇場中劇場 6月14日(日) 1公演	2013年から新潟・りゅーとぴあが取り組んでいる一人芝居・朗読劇。9作目となる作品はシリーズ初の外国編。世紀の大歌手エディット・ピアフの生涯を振り返る。 【上演台本】笹部博司 【演出】黛りんたろう 【出演】松坂慶子
この子たちの夏 -1945・ヒロシマ・ナガサキ	北九州芸術劇場中劇場 7月5日(日) 1公演	広島・長崎で原子爆弾にあった子どもたち、それを看取った母たちの残した手記・詩歌の朗読劇。終戦70年の節目の年となる2015年に上演。 【構成・演出】木村光一
平成27年度 公共ホール現代ダンス活性化事業	北九州芸術劇場小劇場 7月12日(日) 1公演	(一財)地域創造の公共ホール現代ダンス活性化事業。振付家・東野祥子が北九州の様々な人または団体と交流を持ちながら、この土地でしか出来ない表現を模索しダンス公演を実施する。一般参加者向けのワークショップも実施しダンスに対する理解を深める。
ラッパ屋「未定」	北九州芸術劇場中劇場 7月12日(日) 1公演	“おとなのエンターテイメント”を目指し、老若男女問わず人気の劇団の公演。 【脚本・演出】鈴木聡
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 「海外プログラム」	北九州芸術劇場小劇場 7月18(土)・19日(日) 2公演	小さな子どもから大人まで楽しめる選りすぐりの海外作品を上演。 「サティさん」"Pan Satie" 【出演】シアター・アトフリ (from ポーランド)
3軒茶屋婦人会6 「ス・ワ・ン」	北九州芸術劇場中劇場 7月25日(土) ・26日(日) 2公演	篠井英介、深沢敦、大谷亮介ら人気・実力を兼ね備えた3人の俳優の自身のプロデュース・ユニットによる新作公演。 【演出】G2&3軒茶屋婦人会 【出演】篠井英介、深沢敦、大谷亮介

<p>子供のためのシェイクスピア 「ロミオとジュリエット」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 7月30日(木) 1公演</p>	<p>「子供のため」と銘打ちながらも、しっかりした芝居づくりをしており、分かりやすく楽しいシェイクスピア劇として幅広い年代の多くの観客に愛されているシリーズ。2015年は山崎清介の演出では初となる「ロミオとジュリエット」を上演。 【作】W・シェイクスピア ～小田島雄志翻訳による～ 【演出】山崎清介</p>
<p>マクベス</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月28日(金) ～30日(日) 4公演</p>	<p>2012年にニューヨーク・リンカーンセンター・フェスティバルにて、トニー賞主演男優賞を受賞したアラン・カミング主演で発表された作品の日本公演。演出家アンドリュー・ゴールドバーグとともに、日本オリジナル演出で上演。シェイクスピアの作品の中でも、もっとも有名な心理劇「マクベス」の登場人物をほとんど一人で演じきる。 【演出】アンドリュー・ゴールドバーグ 【出演】佐々木蔵之介</p>
<p>ダンスダイブウィーク</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 ほか 9月</p>	<p>コンテンポラリーダンスを広く市民に普及するために、「観る」「創る」「踊る」の3つのプログラムを中心に多角的に企画し、2週間に集中して実施する。 「観る」：ショーケース、公演等 「創る」：ワークショップ 「踊る」：街なか企画</p>
<p>KERA・MAP「グッドバイ」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 10月3日(土)・4日(日) 3公演</p>	<p>劇団「ナイロン 100℃」主宰であるケラが、自身にとってもっとも刺激的な創作を生み出す工房とも言えるプロデュース・ユニット「KERA・MAP」の第6回目の公演で、7年ぶりの新作公演。 【演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ 【出演】仲村トオル、小池栄子、水野美紀ほか</p>
<p>バットシェバ舞踊団 「Deca Dance-デカダンス」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 10月11日(日) 1公演</p>	<p>イスラエルを拠点に世界的に活躍する現代ダンスの舞踊団。国内外、毎年250以上の公演を行い、75,000人を超える観客を迎える。世界の秀でた振付家のひとりであり、芸術監督を務めるオハッド・ナハリン振付による9作品のハイライトシーンを再構築し、新しい作品に仕上げたものを上演する。</p>

十一ぴきのネコ	北九州芸術劇場中劇場 11月7日(土)・8日(日) 2公演	エサを求めるネコの集団を描きながらも、近代化した人間社会への冷やかな警鐘が聞こえてくる戯曲。長塚が初めてミュージカルを手掛けた作品。 【作】井上ひさし 【演出】長塚圭史
レミング ～世界の涯まで連れてって～	北九州芸術劇場大ホール 12月26日(土) ・27日(日) 2公演	2013年に寺山修司没後30年を記念して上演された。「レミング」は寺山が主宰した「演劇実験室◎天井桟敷」の最終公演として上演された作品。 【作】寺山修司 【演出】松本雄吉(維新派) 【上演台本】松本雄吉(維新派)、天野天街(少年王者館主宰)
長塚圭史作品	北九州芸術劇場大ホール 1月15日(金) ～17日(日) 3公演	劇作家、演出家、俳優として活躍する長塚圭史の新作公演。 【作・演出】長塚圭史
熱海殺人事件	北九州芸術劇場中劇場 1月16日(土) ・17日(日) 2公演	つかこうへい初期の代表的戯曲であり、岸田戯曲賞を受賞した作品。つか作品に対して最も造詣が深いと言っても過言ではない、劇団☆新感線の演出家いのうえひでのりが演出をする話題作。 【作】つかこうへい 【演出】いのうえひでのり(劇団☆新感線)
山海塾「未定」	北九州芸術劇場中劇場 2月7日(日) 1公演	世界各国で極めて高い評価を得ている舞踏カンパニー・山海塾の公演。平成27年度はレパートリー作品を上演する。 【演出・振付・デザイン】天児牛大
二兎社「書く女」	北九州芸術劇場中劇場 2月	2006年に上演された作品のキャストを一新して再演。わずか24年の生涯で『たけくらべ』『にごりえ』などの名作を残し、日本女性で初めて職業作家として名を成した樋口一葉の半生を描く。 【作・演出】永井愛
劇トツ×20分	北九州芸術劇場小劇場 3月	九州で活動する若い劇作家・演出家による短編の演劇作品(20分・登場人物3人)を募集・上演し、優秀作品を決定する。若い才能の発掘と全国への発信を目的とする。

NODA・MAP「新作」	北九州芸術劇場大ホール 3月31日(木) ～4月3日(日) 5公演	野田秀樹率いるNODA・MAPの新作公演。 【作・演出】野田秀樹 ※年度を跨ぐ事業となり、平成27年度実施は1公演(3/31)
--------------	--	---

(4)提携・共催・協力事業

事業名	場所・時期等	内容等
大ホール作品	北九州芸術劇場大ホール 11月	内容未定
ダンス公演 「談ス」	北九州芸術劇場中劇場 12月	国内外で活躍するダンサーらによるダンス公演。ダンスダイブウィーク関連企画として実施。 【振付・出演】大植真太郎、森山未来、平原慎太郎
南河内万歳一座「未定」	北九州芸術劇場小劇場 12月12日(土) ・13日(日) 3公演	大阪を拠点に活動している、内藤裕敬が率いる劇団公演。 【作・演出】内藤裕敬
小林賢太郎作品「未定」	北九州芸術劇場中劇場 1月9日(土) ～11日(月祝) 4公演	コントグループ「ラーメンズ」などでも活躍する小林賢太郎プロデュースによる演劇公演。 【作・演出】小林賢太郎
平成26年度劇トツ優勝劇団公演	北九州芸術劇場小劇場 1月22日(金) ～24日(日)	前年度・平成26年度の「劇トツ×20分」で優勝した劇団による公演。
ハイバイ「未定」	北九州芸術劇場小劇場 2月13日(土) ・14日(日) 3公演	主に引きこもりだった個人的な体験を基に作品づくりに取り組む岩井秀人主宰の劇団・ハイバイによる公演。 【作・演出】岩井秀人
【共催事業】 地域創造ステージラボ 北九州セッション	北九州芸術劇場中劇場・小劇場・創造工房 2月16日(火) ～19日(金)	(一財)地域創造主催による、全国の公立文化施設職員や地方公共団体芸術文化担当職員等を対象とした研修事業。「入門コース」等3コースの開催を予定。
田上パル「未定」	北九州芸術劇場小劇場 2月27日(土) ・28日(日) 2公演	熊本県出身で東京を拠点に活動する田上豊率いる劇団・田上パルによる公演。 【作・演出】田上豊

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担う。

北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯 2016」	北九州芸術劇場小劇場 ほか 未定	内容未定
------------------------------------	---------------------	------

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
シアターラボ ＜再掲＞	[シアラボ Cafe] 北九州芸術劇場創造工房 ほか ①初心者向け戯曲講座 9月 ②本格的戯曲講座 10～3月 [ステップアッププログラム] 北九州芸術劇場稽古場 10月・11月	劇作家や演出家、更には劇団の結成等、次世代のリーダーの育成を目的として、劇場オープンから継続して取り組んでいる事業。戯曲講座を重ね、カフェでの演劇作品の上演に挑む。(公演は28年度に実施予定) また、地域の表現者を育成することを目的に、小劇場での公演を目指すシアターラボ経験者等の若い劇団による稽古場公演を実施する。
劇トツ×20分 ＜再掲＞	北九州芸術劇場小劇場 3月	九州で活動する若い劇作家・演出家による短編の演劇作品(20分・登場人物3人)を募集・上演し、優秀作品を決定する。若い才能の発掘と全国への発信を目的とする。
北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯 2016」 ＜再掲＞	北九州芸術劇場小劇場 ほか 未定	内容未定

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
響ホール室内楽フェスティバル	響ホール 6月27日(土) ・28日(日)	2日間にわたる、響ホール室内合奏団メンバーの弦楽合奏曲を中心としたコンサート。 1日目は迫昭嘉(チェンバロ)と高木綾子(フルート)を招き、地元声楽家とともにバッハの音楽世界に誘う「バッハはいかが!?」。 2日目は迫昭嘉(ピアノ)と地元木管・金管奏者による「五重奏の調べ」

(2) 公演事業

① 響ホール企画事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
2015 響シリーズ第1弾 第83回日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州	響ホール 5月31日(日)	伝統ある「日本音楽コンクール」の、第83回の受賞者たちによる公演。声楽、ピアノ、ヴァイオリン、チェロ部門の優勝者、さらにスペシャルゲストとして田中香織(クラリネット：第78回優勝者：北九州市出身)が参加する。
2015 響シリーズ第2弾 響ホール室内楽フェスティバル 〈再掲〉	響ホール 6月27日(土) ・28日(日)	2日間にわたる、響ホール室内合奏団メンバーの弦楽合奏曲を中心としたコンサート。 1日目は迫昭嘉(チェンバロ)と高木綾子(フルート)を招き、地元声楽家とともにバッハの音楽世界に誘う「バッハはいかが!?」。 2日目は迫昭嘉(ピアノ)と地元木管・金管奏者による「五重奏の調べ」
2015 響シリーズ第3弾 キッズのためのはじめての音楽会	響ホール 8月29日(土)	0歳から入場できる、親子のための本格クラシック・コンサート。子どもたちに生演奏の魅力を伝えようと、人気ヴァイオリニスト奥村愛が企画・プロデュース。親しみやすいトークとともに、音楽仲間とクラシックの名曲をお届けする。(午前・午後の2公演)

2015響シリーズ第4弾 横山幸雄ピアノ・リサイタル	響ホール 9月12日(土)	ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人最年少入賞の快挙以来、人気実力ともに音楽会をリードするトップアーティストのソロ公演。響ホールでのコンサートは9年ぶり。
2015響シリーズ第5弾 ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット	響ホール 12月19日(土)	サクソ界の革命児、平野公崇が、各世代の才能を結集した最強サクソ四重奏団。クラシックの名曲から近現代作品まで、音域の異なるサクソが、色彩豊かな響きと独自のアレンジ、即興演奏を繰り広げる。
2015響シリーズ第6弾 千住真理子・長谷川陽子・仲道郁代 女神たちの“愛のうた”	響ホール 1月31日(日)	音楽の女神(ミューズ)たちが響ホールに登場。ソリストとして第一線で活躍する3人による、ヴァイオリンとチェロとピアノの豪華な共演。ソロ、デュオ、トリオの名曲を紡ぎだす。
2015響シリーズ第7弾 漫画ミュージアム×響ホール×北九州芸術劇場 銀河鉄道999コンサート (タイトル未定)	響ホール 2月14日(日)	漫画ミュージアム、響ホール、北九州芸術劇場が連携し企画。本市出身の漫画家松本零士氏の代表作「銀河鉄道999」を軸に、音楽・演劇・漫画・美術などの要素を盛り込んだ事業のフィナーレコンサート。 (「5 施設間の有機的な連携を図るための取り組み」参照)

※ 参 考

事業名	場所・時期等	内容等
2015北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月17日(土) ～11月21日(土)	毎年秋に開催される、海外オーケストラや室内楽コンサート等によるクラシック音楽の祭典。

②音楽ジャンルの拡大・会場等の多様化事業

音楽事業として手掛けるジャンルを拡大するとともに、企画内容に見合った会場での事業を実施するなど、事業の多様化を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
カニサレス・フラメンコ・カルテット	戸畑市民会館大ホール 9月27日(日)	フラメンコ、クラシック、ジャズ等の垣根を越えて活躍するスペイン人ギタリスト。今回はギター2人、パーカッション・ダンス2人のカルテット公演。

芸術文化体験事業	随時 市内小学校	北九州市市民文化賞及び奨励賞受賞者による小学校での訪問コンサートを実施する。
中学生の合唱講習会	響ホール 7月23日(木)	市内の中学生に対し、NHK全国学校音楽コンクール(Nコン)の自由曲・課題曲の講習会を実施する。 講師：田代 悟(NHK長崎放送児童合唱団指揮者)
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	・練習 月3回 日曜日 ・第33回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月23日(日) ・第19回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月27日(日)	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情操豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。
北九州市少年少女合唱団育成事業	・練習 毎週土曜日 ・サマーコンサート 響ホール 8月22日(土) ・第41回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月13日(日)	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。
子どもたちのためのレクチャーコンサート(未定) ＜再掲＞	響ホール 2月7日(日)	青少年に対して質の高い音楽を提供することにより、音楽文化の定着、音楽技術の向上を図る。北九州市ジュニアオーケストラと渡辺玲子(ヴァイオリン)、江口玲(ピアノ)のワークショップも実施。入場無料。
合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月6日(日)	市制15周年を記念して、日本を代表する音楽家、團伊玖磨の作曲と北九州市にゆかりの深い劇作家、栗原一登の作詞で作られた“ふるさと讃歌”合唱組曲「北九州」を、九州交響楽団の演奏と300人を超える市民大合唱で雄大に歌いつぐ。
ハープ研究会	響ホール 練習：月2回(40分/回)	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会を提供することを目的として実施する。
チェンバロ教室	響ホール 練習：月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会を市民に提供することを目的として実施する。

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』の発行	毎月1日発行/8,000部	芸術文化・社会教育施設にまつわる記事情報と文化イベント情報を掲載する。
北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」の発行	年4回発行 / 16,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、地域文化を紹介。
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	北九州芸術劇場プレイガイド、インフォメーション、アートライブラリー（アート&エコスペースを含む）、市民ギャラリー、ホームページ等で公演の情報提供等を行う。
北九州芸術劇場&響ホールチケットクラブQ会員制度	—	公演チケットの販売促進等のため、会員を募集する。 特典：チケットの先行予約、ポイント積立てによる割引、公演情報の提供等

4 地域文化振興事業

(1) 公演事業

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第45回北九州市ファミリー劇場—角笛シルエット劇場—	各市民会館・北九州芸術劇場大ホール 5月19日（火） ～26日（火） 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。
人形浄瑠璃「文楽」公演	戸畑市民会館大ホール 3月6日（日） 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」の公演。
パイプオルガン&北九州交響楽団コンサート <再掲>	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 7月12日（日）	ソレイユホールとの共同主催により、北九州市民の財産である同ホールのパイプオルガンを市民に広く周知することを目的に実施する。今回は北九州交響楽団とパイプオルガンが共演する。
合唱組曲「北九州」演奏会 <再掲>	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月8日（日）	市制15周年を記念して、日本を代表する音楽家、團伊玖磨の作曲と北九州市にゆかりの深い劇作家、栗原一登の作詞で作られた“ふるさと讃歌”合唱組曲「北九州」を、九州交響楽団の演奏と300人を超える市民大合唱で雄大に歌いつぐ。

(2) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名		場所・時期等	内容等
北九州少年少女合唱祭		戸畑市民会館大ホール 7月5日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団、約10団体の出演による合唱祭。
レディースコーラス・フェスティバル		響ホール 3月13日(日)	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体約1,000人による合唱技術向上と相互の交流を図る合唱の祭典。
提携公演	①浦野さやかファゴットコンサートNo.5	響ホール 9月13日(日)	地元で活躍する演奏家の活動を支援するとともに、聴き手のお客様には安価で気軽に聴けるコンサートを提供する
	②3響の調和	響ホール 9月25日(金)	
	③クリスマス名曲集・詠い続けたい日本の名曲	響ホール 12月25日(金)	
	④ジ・ドンサム&吉岡律子デュオコンサート	響ホール 3月25日(金)	
ワンコイン ロビー・コンサート		響ホール(ホワイエ) 日程等未定	

5 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場が連携し、他ジャンル・他文化施設とも協働しながら、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.3 「画狂老人@北斎」 シルバー人材センターでくすびっていた老マンガ家がフランスで火がつき「21世紀の北斎」と呼ばれ世界から賞賛されるようになった理由について。 ＜再掲＞	北九州市立美術館分館 5月14日(木) ～17日(日) 8公演	北九州市立美術館とのコラボ企画第3弾。今回は葛飾北斎の足跡を辿りながら、富嶽三十六景のひとつ「神奈川沖浪裏」が海外のアート界に与えた衝撃、影響に迫る。会場では同作ほか複数の浮世絵を展示し、学芸員による解説も行う。 【作・演出】泊篤志
北九州芸術劇場 ワンコインコンサート	北九州芸術劇場大ホール 6月、12月	北九州芸術劇場と響ホールが連携して企画・実施する。平日昼間の劇場大ホールでトークを交えた短時間のコンサートを行い、劇場に気軽に足を運んでもらうとともに、響ホールでのコンサートへも繋げ、幅広い観客層の拡大を目指す。

漫画ミュージアム×響ホール×北九州芸術劇場 銀河鉄道999コンサート ～タイトル未定～	(コンサート) 響ホール 2月14日(日) (ワークショップ・アウトリーチ) 漫画ミュージアム、市内小学校、 市内施設	漫画ミュージアム、響ホール、北九州芸術劇場が連携し企画。本市出身の漫画家松本零士氏の代表作「銀河鉄道999」を軸に、音楽・演劇・漫画・美術などの要素を盛り込んだ内容とし、コンサートをフィナーレとしアウトリーチやワークショップなど実施。
---	---	---

II 芸術文化施設の管理

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場 芸術文化情報センター（北九州芸術劇場プレイガイド、インフォメーション、市民ギャラリー、アートライブラリー）	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで （指定管理）
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1～8、会議室1～3	

III 市有施設の維持管理

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで （指定管理）

IV 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要
香月線	新延古墳群	発掘	600	古墳
城野砂津線外（片野）交通安全事業	三郎丸遺跡	発掘	1,500	集落跡

国道322号(守恒二丁目)交差点改良工事	守恒遺跡	発掘		2,210	集落跡
中貫貫弥生が丘1号線(その1)	山田遺跡	発掘		1,600	集落跡
中貫貫弥生が丘1号線(その2)	下貫石棺群・古墳群	発掘		1,920	墳墓・古墳
横代川ボックスカルバート敷設工事	竹下石棺群	発掘		300	墳墓
東谷川護岸工事	名称なし	発掘		1,000	集落跡
(仮称)北横代団地第一工区市営団地建設工事	下原遺跡第2地点	発掘		245	集落跡
(仮称)今仲団地第二工区市営団地建設工事	守恒遺跡第14地点	発掘		600	集落跡
小倉駅南口東地区市街地再開発事業	京町遺跡	発掘		2,000	小倉城下町の屋敷跡
高野地区ほ場整備	高野山田遺跡第2地点	発掘		1,560	集落跡
折尾地区土地区画整理事業(堀川町地区)	菅原神社遺跡6-2、6-3区他	発掘	整理	1,660	集落跡
到津保育所増改築工事	屏賀坂遺跡	発掘		650	集落跡
城野方形周溝墓石棺移築事業	城野遺跡		整理	0	墳墓
重留遺跡出土遺物整理業務	重留遺跡		整理	0	集落跡
小倉地方合同庁舎建設	大手町遺跡第14地点	発掘		562	小倉城下町の屋敷跡
自宅併用慈光寺門徒会館全面改修工事	宮ノ下遺跡		整理	0	集落跡
室町大門線道路改築事業	大門遺跡第8地点		整理	0	小倉城下町の屋敷跡
9号線(高野工区)道路改築事業	祇園町遺跡第9地点		整理	0	集落跡
長行田町線(長尾小学校入口交差点)交通安全事業	祇園町遺跡第8地点		整理	0	集落跡
貫165号線道路整備工事	貫城跡		整理	0	城跡
奥村組九州支店社屋建替	山王遺跡	発掘		726	集落跡
宅地造成(下貫四丁目)	下貫遺跡第3次調査	発掘		1,183	集落跡
城野駅北地区区画整理事業	三郎丸遺跡第4地点	発掘		3,400	集落跡
擁壁設置工事(大手町)及び店舗新築工事	大手町遺跡第13地点1区、2区		整理	0	小倉城下町の屋敷跡

(株)九電工北九州支店(仮)大手町 独身寮建設	大手町遺跡第12地点		整理	0	小倉城下町の 屋敷跡
マンション建設(蜷田若園三丁 目)	中条遺跡第2地点		整理	0	集落跡
宅地造成(長尾一丁目)	祇園町遺跡第7地点		整理	0	集落跡
共同住宅(八重洲)建設	権ヶ迫遺跡第2地点		整理	0	集落跡
共同住宅(上葛原一丁目)建設	大柴山遺跡		整理	0	集落跡
小規模保育施設設置工事	牛丸遺跡第2地点		整理	0	集落跡
マンション建築(初音町)	初音遺跡		整理	0	集落跡
(仮称)浅川住宅造成計画	浅川城跡	発掘	整理	860	城跡
戸建て住宅建築(重住二丁目)	重住遺跡第5地点		整理	0	集落跡
小倉魚町3丁目複合商業施設 開発事業	魚町遺跡1区、2区		整理	0	小倉城下町の 屋敷跡
(仮称)BH小倉京町新築工事	京町遺跡第9地点		整理	0	小倉城下町の 屋敷跡
共同住宅建設工事	片野遺跡第4次調査		整理	0	集落跡
ビジネスホテル建設工事	京町遺跡第7地点		整理	0	小倉城下町の 屋敷跡
宅地造成(蜷田若園三丁目)	水町遺跡第4地点		整理	0	集落跡
合 計		発掘 18件	整理 23件	22,576	

2 埋蔵文化財調査報告書の刊行
菅原神社遺跡など 全22冊・22事業

3 埋蔵文化財に関する調査研究
年報及び研究紀要の発刊

4 埋蔵文化財に関する普及活動
埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	時期・場所等	内容等
市民考古学講座	日時：平成27年5月～平成28年3月の奇数月第4木曜日(全6回) 13時30分～15時30分 場所：埋蔵文化財センター	北九州市内の遺跡・古墳、および出土した土器・石器・埴輪・陶磁器などを用いて、北九州市の原始・古代から中・近世・幕末期までの歴史を考古学の立場から説明する。展示施設や整理作業室を案内する。

こども考古学講座	日時：平成27年4月～平成28年3月の第4日曜日（全10回） 10時～12時 場所：埋蔵文化財センター	「さわって学ぶ古代の文化」をテーマに、北九州市内の遺跡・古墳、および出土した土器・石器・埴輪・陶磁器などを用いて、それらに実際に触れたり、火をおこしたり、鏡やメダイなどの製作を行う。
現地説明会	時期・場所未定	話題性の高い遺跡において、発見された遺構や出土した遺物を、市民を対象に、現地で学芸員が解説しながら見学していただく。
遺跡発掘報告会	平成28年3月6日（日） 場所未定	平成27年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
速報展	年3回	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。

5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

V 地域文化の情報提供

1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画など芸術文化・社会教育施設にまつわる記事情報と市内文化施設での催事案内をフリーペーパーとして毎月1回定期刊行する。

劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320ヶ所に設置し無料配布する。

また、ホームページや電子書籍などのデジタルコンテンツも活用し、広域かつ世代間を超えた情報発信を行う。

事業名	時期・部数等	内容等
文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行	毎月発行 / 8,000部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページや電子書籍としても情報発信する。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」（全10巻）、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続 海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レポート物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」